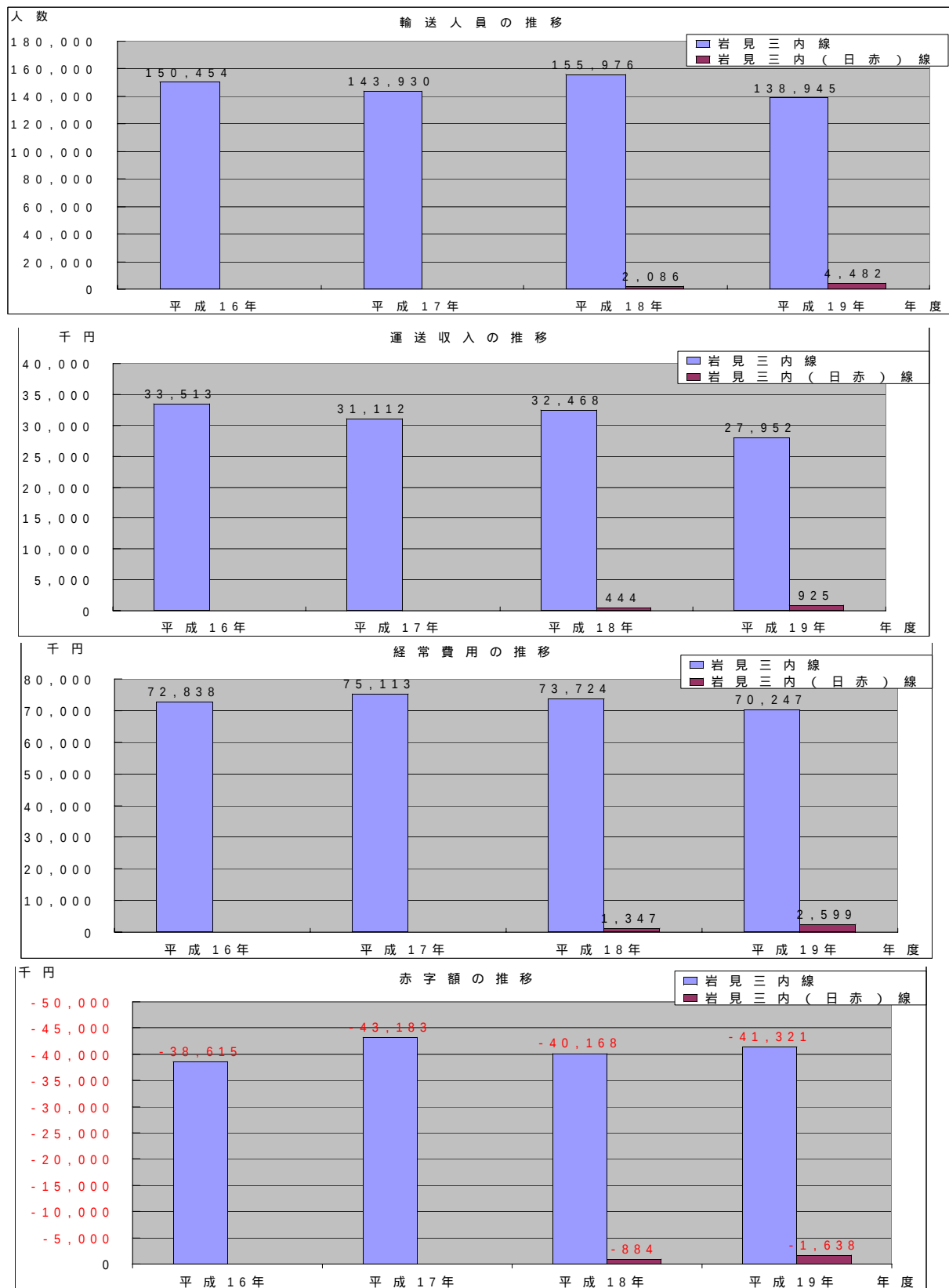


岩見三内線の現状について

平成16年から平成19年までの輸送人員等の推移は以下のグラフのとおりである。



・輸送人員は減少傾向にあり、事業者による費用は減少もしくは据置となっているものの赤字額は一向に減らない結果となっている。